



7/3 社会科校外学習「スーパーマーケット」を見学



3年生が「スーパーカネハチ榛原店」を見学させていただきました。「スーパーのどんな点が工夫されているか」をテーマに店内を班ごとに分かれ見学しました。



ある班では「お米などの重い品物は、レジの近くに並べられている」また、ある班では「お客さんが買い物をしやすいように案内標示がしてある」また、タブレットで作業をしている店員さんにどんなことをしているのかを質問するなど、多くの工夫がされていることを知ることができたようです。最後に大井店長さんへ子供たちから「一日のお客さんの人数、品物の種類、従業員の人数、一日の買い上げ金額など」多くの質問が出されましたが、一つ一つ丁寧に答えて頂きました。お忙しい中、本当にありがとうございました。また、往復の安全のため付き添って頂いた田中さんにもお礼を申し上げます。



7/12 託児ボランティア 子供たちが図書館で宿題や読書を

保護者の皆さんが担任の先生と懇談会をしている間、ボランティアの皆さんが60人くらいの子供たちの指導をしてくださいました。子供たちはそれぞれ読書をしたり宿題をやったりして過ごしていましたが、わからないところがあるとボランティアの皆さんに教えてもらっていました。およそ1時間半の間、子供たちも最後までしっかり過ごすことができました。担当の先生方も保護者の皆さんが迎えに来ると子供の名前を呼びチェックをして引き渡していました。

本年度は今回も含め、3回、授業参観、懇談会が計画されています。

お忙しい中、山本さん、鶴澤さん、ありがとうございました。



7/11 地域防災に学ぶ 自分たちにはできることは何か？

6年生は、「命と防災」をテーマに自助について学習しています。その一つの学習として地域防災について学ぶことになり「青池町内会自主防災会」の皆さんが来校し、災害の話の聴いたり、避難時の体験をしたりしました。講話では、田代丈晴さんから近年起きた牧之原市内の災害や自身がボランティアとして体験したこと、災害バイク隊など、スライドを通してわかりやすく説明をしてくれました。それらの話の中で想定外の災害が起こっていることや災害に対して自分はどう備えたらよいかを考えさせてくれました。また、体育館では非常食の説明、避難時のトイレ、折りたたみテント、ベッドなどを体験し、テントで生活できる人数はどのくらいか試してみました。子供たちからは、「公民館の避難所について」「体育館はどのくらいテントが張れるか」「非常食はどこに保管しているか」などの質問がありました。これらの説明や体験から学んだことを通して、『自分たちにはできることは何か』を考え、行動することができればいいなと感じました。

お忙しい中、午前中から準備し、地域防災について、講話や体験を通して指導していただいた田代丈晴さん、大石道則さん、枝村八郎さん、大石輝好さん、ありがとうございました。



7/22.23 2年生生活科でピザパーティー

ボランティアの支援を受けて 上々の出来上がり

